

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[春号原稿締切：2月20日]
・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰め50行程度とします。
・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込み(申請,書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ククラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

体験運用開催

◇東海村アトミックアマチュア無線クラブ 14-1-6 東海村文化祭2023アマチュア無線展は11月4日村立総合体育館で開催されました。東海村アトミックアマチュア無線クラブではパネルや機器の展示などのほか体験運用をおこないました。145MHzおよび7MHzを使用し、村内移動局をはじめ横須賀局との運用を成功裏に終えることができました。関係各局のご協力にお礼申し上げます

J-アラート訓練に伴う通信訓練

◇Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) 25-4-81 時2月9日(金) 11:00頃、訓練合図が聞こえたら通信訓練開始 ○7.050MHz…非常通信周波数(混信の場合+-変動)余程混信の場合は7.123MHz+-移動(周波数変更告知はできません、探してください) 開始時間 11:05~12:30「CQ訓練、CQ訓練」と呼びかけ ※休憩 12:30~13:00 ○439.34MHz…FM 13:00~13:30 ○439.11MHz…FM 13:31~14:00 ※交信局数が増えるほど時間がずれる ※QSL:JARL会員1WAY ※運用コールサイン:JF3YYE(op JH3DMQ水谷) 大阪府柏原市 JCC-2525 ※通常交信:RS+OP+QTH JCC/JCG Code ※当日・前日から警報発令の場合は状況に応じて通信訓練中止 ※Key局単独で実施ですから緊急用件あれば運用中止あり(事前告知不可) ※交信多数の場合はエリア指定 ※防災局、日赤AMC局、Team7043有志局、QRP運用

局優先。交信ログ・エリア別交信リストは、Team7043のブログで後日公開。ミス記載があればご指摘ください ※次年度のJ-アラート訓練が公開されたら順次通信訓練を実施予定。ただしKey局単独で実施のため個人的都合で中止することもあります(告知不可能の場合あり) ※延期になった場合の日時に通信訓練ができればおこないますが、できないこともあります。ご容赦ください。非常通信のためのロールコールに関心があればご参加ください。Key局・Help局を公募しています。ご協力お願いします 主催:Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体)代表 JH3DMQ 水谷 宗弘 jh3dmq@jarl.com 件名:J-アラート訓練に伴う通信訓練

第25回全国ネットワーク非常通信のための非常通信訓練ロールコール

◇Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) 25-4-81 災害に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識向上を目指します 時3月3日(日) 10:00~12:00 日本国内のアマチュア無線局 7MHz~1200MHz(予定) 7.050MHz(仮対策本部) 7.123MHz(予備) <内容>7.050MHz運用時のみ07:30~10:00と早めに通信訓練開始 ※防災関係者/Team7043/QRP運用優先。その他の通信訓練時間 SSB/CW/DV/AM/FM/D-Star/C4FM/PSK31日 本語/JS8CALL。Wiers(#22102/D、#29999/EMG) <交信方法>RS(T)交換+JCC&JCG+OP+(簡易電文) <呼出方法>SSB/DV/FM/AM/PSK31 ○日本語「CQ訓練 CQ訓練」 ○CW「CQ KUNREN CQ KUNREN」 ○Webロールコール同時併用(SNSを使って電文伝達訓練を実施。Team7043推薦電文公式に基づく、詳細はTeam7043ブログ) ○電文受付アドレスは下記のEメール。無線機が無いそのバンドに出られないと言われる方も電文伝達訓練ができます。ぜひご参加ください ※#ハッシュタグを使っています(#情報、#支援、#要請、#報告) ※詳細は、Tea7043 ブログ(http://team7043.blog.fc2.com/)参照。当日のタイムテーブル(案)は既に公開 ※災害が予想される

場合は訓練中止。当日は7.050MHz非常通信周波数を空けるようにご協力をお願いします。次回9月1日(日)第26回非常通信訓練ロールコールを予定 国 Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体)代表 JH3DMQ 水谷 宗弘 jh3dmq@jarl.com

北方領土の日記念運用

◇根室アマチュア無線クラブ(JA8YSQ) 毎年2月7日は「北方領土の日」です。北方領土についてご理解とご協力をいただくために移動運用をおこない記念QSLを発行します 時2月4日(日) 09:30~14:30 根室市総合文化会館 <運用責任者>JA8FRN 金澤 敏昭 090-1522-0439 toshiqn23sh@gol.comまたはja8frm@jarl.com

CONTEST

コンテスト

第8回ACCマラソンコンテスト入賞局

◇The International Award Chasers Club(ACC) 10-4-139 8月21日~8月27日実施 丸数字:順位【メンバー局】①JH4GXE ②JR0NEA ③JJ1DOR【一般局】①JR1DVB ②JA4FDZ ③JA8IBU【訂正】ACCローケーターコンテスト2023入賞者(2023年秋号p.96)【メンバー部門】③(誤)JL1LNP→(正)JL1LNP お詫びし訂正いたします

第40回KCJ TOP BANDコンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 時2月10日(土) 21:00~11日(日) 21:00JST <部門コード・部門名>詳細はKCJ HP参照 1801~1820kHz ※1820~1825kHzはCQを出す国外局を呼び出す場合のみ使用可 <電波型式>CW <交換ナンバー>○国内局:RST+運用した都府県地域名の略称(詳細はKCJ HP参照) ○国外局:RST+CQ Zone番号 <得点>○国内局:国内局との交信1点・国外局との交信2点 ○国外局:国内局との交信2点・国外局との交信1点 <マルチプ

ライヤー>○国内局：異なる都府県地域数 + CQ Zone数(最大102マルチ) ○国外局：異なる都府県地域数(最大62マルチ) <総得点>得点×マルチ 提出ログはJARL様式またはCabrillo様式を推奨。その他の詳細はKCJ HP参照 提出ログKCJ HPからの提出を推奨 ○電子メール：2024toptest@kcj-cw.com ※電子メールの件名はコールサインのみ ○郵送：〒520-2141 滋賀県大津市大江4丁目31-13-513 田中均(JH4RAL)宛 2月26日(月) ※電子メール、郵送ともに必着 <ログ照会>提出されたログを相互に照会 ○相手局のログが提出されていない交信は無得点 <結果発表>3月上旬に速報順位、3月中旬に確定結果を送付・KCJ HPでも発表 <表彰><表彰状><参加記念品><禁止事項>詳細はKCJ HP参照 <失格>電波法令および当規約に違反、または秩序を著しく乱したとKCJコンテスト委員会が判断した場合は失格 <異議申立て>速報順位に異議のある場合は具体的な証拠を添えて、発表後5日以内に下記の連絡先アドレスへ申し出ること 質問、電子メールの不達などの連絡先アドレス：40top-gstn@kcj-cw.com <都府県地域名の略称>詳細はKCJ HP参照：<https://kcj-cw.com/>

第21回 JLRS3・3雑コンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深める 3月3日(日)0:00~24:00 (JST) 資全世界のアマチュア無線局 ※社団局、記念局、体験局の交信は有効ですが、ログ提出は個人局に限る 1.9~1200MHz (WARCバンドを除く) ※1.9~430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <モード>電信・電話 ※バンドでのモード変更可(同一バンドにおける同一局との交信は、モードが変わっても1回のみ有効) <部門>○OM部門：OM個人マルチ ○YL部門：YL個人マルチ <呼出>○電話(OM/YL共通)「CQ 雑コンテスト」 ○電信OM「CQ HINA TEST」 YL「CQ HINAY TEST」 ※電信のYL局は、コールサインに「YL」を付加しなくてよい <交信方法>RST符号による相手局のシグナルレポート ※YL局はYLをつける 例)OM:59(599) YL:59YL(599YL) ※OM局同士の交信可 <禁止事項>クロスバンド(モード)、レピータによる交信、ゲストオペによる運用 <マルチプライヤー>異なるプリフィックス(JA1, JE2, JR3, 7K4等), JD1は小笠原(AS)南鳥島(OC)と記入してあれば別マルチ <得点>YL:10点 OM:1点 <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 電子ログ：できれば SUMMARYSHEET

VERSION=1.0でお願いします 紙ログ：サマリーはJARLの様式に準じる。ログはバンドごとに、マルチはプリフィックス(JA1等)で記入 ○OM部門、YL部門ともYL1局以上含むこと ※YL局を含まない場合と社団局はチェックログとして受付 ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) <賞>各部門1~3位に賞状と副賞 ※サプライズ賞あり 792-0856 愛媛県新居浜市船木甲3753-4 竹田さゆ子 JA5CFM ○Eメール：ja5cfm@jarl.com 3月20日(水)当日消印有効 <結果発表>5月JLRS HP 順位表希望の方はSASEにて請求

第52回JLRSパーティコンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 2023年9月23日~24日(電話)、2023年9月30日~10月1日(電信)実施 丸数字：順位 【OM-PHONE】①JF2CLN ②JE3VRJ ③JG1CFO 【OM-CW】①JG1CFO ②JR2AWS ③JA7AMK 【YL-PHONE】①J11JRE ②JR2FBM ③J12PNG 【YL-CW】①JQ1ARQ ②JF1UOX ③JA6CNX 【10回参加記念品】JLRSパーティコンテストに今までに10回以上参加された方に、手作りのコールサインプレートを用意(石粉粘土で室内用) ○自己申告ですので台紙のコピーは不要 ○手作りのため時間がかかり、内容が少し変わる場合もあり ○希望の方は下記の要領にて申込み ※再度申込み可 申コールサイン・お名前・送付先住所・連絡先(電話番号・Eメールアドレス等)を記載の上、郵送またはEメールで連絡 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23 JA3SMT 池木光子 ja3smt@jarl.com 06-6623-1855 3,500円(送料込) 3月末 <支払方法>①ゆうちょ銀行へ振込、記号：14180 番号：21270161 口座名義人：池木光子 ※振込名義人：先頭にコールサインを必ず付加(振込手数料は自己負担) ②定額小為替を郵送 ※定額小為替証書手数料(1枚につき)200円(全金種共通) ※振込または郵送したことをEメールで連絡 JA3SMT 池木光子 ja3smt@jarl.com

第36回愛知2mSSB愛好会マラソンコンテスト

◇愛知2mSSB愛好会 20-4-43 2月1日(木)00:00~7日(水)23:59 144MHz帯 <モード>SSB(デジタルは除く) <参加部門>○メンバーの部 ○一般の部 <コンテストナンバー>RS+市郡区名 ※メンバー局は市郡区名の後にM(メンバー)をつける <交信方法>通常のQSOでコンテストナンバーが完全なもの。期間中1局1交信 ○ローコール中の交

信は無効 ○メンバー局との交信特例：メンバー局の運用地が異なる場合マルチ①は1日②ポイントのみカウント。得点、日数マルチ①は期間中の1st交信のみカウントできる 送受信とも個人局のみとし、20局以上交信 <得点>メンバー局(移動エリア問わず)：10点、2エリア運用局(他エリアコールの運用局も含む)：5点、2エリア外運用局：1点 ※上記得点のいずれか高いもの <マルチプライヤー>①交信した日本国内の市郡区の数 ②運用日数(最高7) <総得点>得点合計×マルチ①×マルチ② ○JARL制定(同形式可)ログ・サマリシート(A4判)を使用、交信局数は20局以上で提出。専用サマリーシートをHPにてDL可 ○100局以上交信の申請はチェックリストを必ず添付 ○参加賞送付希望者は84円切手同封。結果のみ送付希望者は切手不要 ○申請者の同一エリア内の移動運用は有効(ただし陸上のみ) ○ログ記載の交信局、マルチのカウント重複2%を超えると失格 ○ログのコンテスト欄にはRS+市郡区名(市郡区ナンバーは不可)で記入 ○電子申請は不可 ○交信局数は1st交信のみカウント。メンバー局の取扱いに注意 ○同一人が2つ以上のコールサインを有する局はコンテスト期間中の運用は、同一コールサインのみ。送受信とも同一人の複数コールの運用(ログ計上)は不可 <表彰>定期総会で表彰。上位表彰の他、飛び賞・参加賞 2月末日(消印有効) 〒476-0002 愛知県東海市名和町東中嶺11-26 山川守(JI2HNJ) 詳細などは提出先までSASEかEメール(ji2hnr@jarl.com)で【メンバーリスト】JE2KFA, JF2GMW, JF2LRR, JG2DBL, JG2NCR, JI2CTU, JI2HNJ, JI2KVA, JI2IBV, JL2SBR, JP2FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ, JR2IFZ, JG1LYU, JI1KWV, JR7RFF

第38回滋賀2mSSBアクティブコンテスト

◇滋賀2mSSB愛好会 23-4-15 2月2日(火)0:00~4日(木)23:59 144MHz帯SSB 日本国内のアマチュア個人局、3エリア内での運用局と1局以上交信 <参加部門>○滋賀県内局部門 ○滋賀県外局部門 <交信方法>○通常のQSOでコールサイン、レポートの交換が完全なもの ○当愛好会員はRSレポートの後にM(メンバー)を付ける ○ローコール中の交信は無効 ○同一局は一回のみカウント ○同一人物による複数のコールサインでの参加は認めない ○運用は同一都道府県内。滋賀県内での運用局は滋賀県内局部門 ○その他JARLのコンテスト規約に準じる <得点>交信相手が会員局5点、会員局以外1点 <マルチプライヤー>①サフィックスのテールレター取得数(A~Zまで最大26) ②運用日数(最大3) <総得点>得点の和×マルチ①×マルチ②

○ログ・サマリーシートはJARL制定の様式に準じる [郵送] ○表書きに「コンテストログ在中」とコールサインを記載 ○結果希望者は84円切手同封 [Eメール] ○添付ファイルでの提出も可 ○JARL電子ログフォーマットで提出 ○件名は「自局コールサイン」 <表彰>当愛好会定期総会で上位3位まで表彰, 他飛び賞 注サフィックスマルチは注記のこと ㊦1月末日(消印有効) ㊦〒523-0075 近江八幡市野村町1623-2 大東治宜(JK3JUQ) ㊦sac@zbd.sakura.ne.jp ㊦提出先までSASEかEメールで ※メンバーリストは当愛好会HPで確認

第46回奈良県2mSSB マラソンコンテスト



◇奈良県2mSSB愛好会 (NTSL) 24-4-7 ㊦2月1日(木) 00:00J~7日(水) 23:59J ㊦144MHz帯 <モード>

SSB ㊦日本国内のアマチュア無線局(同一免許人が複数免許を有する局は、2コールサインを限度。個人局に限る) <参加部門>①会員局部門 ②一般局部門 ※①②以外の場合は審査対象外 <交通方法> ○通常の交信でコールサイン・RSレポート・QTHの交換が完全なもの(コールコール中の交信は無効) ○都道府県での移動運用を含み交信相手は1回のみのカウント ○当会会員局を1局以上含む(HP参照) ○当会会員局はQTHの後に、会員局の「M」を付与 <得点>○奈良県外運用の局:1点 ○奈良県内運用の局:3点 ○当会会員の局:6点 <Aマルチ>○日本国内の異なる市・郡 <Bマルチ>①奈良県全市と交信成立:2 ②奈良県全都と交信成立:3 ③奈良県全市全都と交信成立:6 ④①~③のいずれも交信不成立:1 <総得点>得点合計×Aマルチ×Bマルチ ㊦会員局部門は①~③のいずれかで申請。一般局部門は①により申請 ①本コンテスト「専用処理ソフト」または専用サイトから「直接申請」 ②JARL制定のコンテストログ、サマリーシートまたはこれに準じる様式(用紙サイズ/サマリーシートの行数が違う物は不可)で手書き用紙を郵送で申請 ③パソコン処理出力の印刷用紙での郵送物で事務局宛て申請 [申請①] ○専用処理ソフト:作成したエクセルファイルを電子メールで受付メールアドレスnaracon@ntsl.denshin.org宛へファイル添付送信して申請。ファイル名「コールサイン_お名前_第46回奈良県2mSSBマラソンコンテスト.xlsx」、件名は「コールサイン_お名前_第46回NTSLコンテスト」 ○直接申請:申請者が、専用サイト(https://e-sys.denshin.org/eqso/0731_user_login.php)から申請を実行 [申請②③] ○コン

テストナンバー欄には「RSレポート+市郡ナンバー(市郡名可)+{M:会員局}」 ○100局以上交信の場合は、2種類のチェックリスト(重複チェックリストと市郡チェックリスト)を添付 ○申請書類は、長形3号封筒で事務局:〒639-1026 奈良県大和郡山市小林町420-22 志庵宛郵送 ※以下詳細は、当会HP規定参照 <申請備考>規約詳細に規定あり ㊦2月末日(郵送の場合は消印有効) <表彰>規約詳細により表彰 <その他>規約詳細は、本会公式HP参照:https://ntsl.denshin.org/

第43回大正会QSO コンテスト

◇大正会 25-4-77 ㊦2月11日(日) 00:00~17日(土) 23:59(JST) ㊦国内の個人アマチュア無線局 ※当会クラブ局(JH3YAA)とのQSOは有効 <参加部門>会員の部・一般の部 ㊦周波数帯を2区分し、①②のどちらかを選択して申請(重複申請不可) ①HF帯(CW/AM/SSB/FM) ②VHF/UHF帯(CW/AM/SSB/FM) <交通方法>○国内局:JH3YAAとの通常のQSO(コールサイン、RST符号によるシングルレポートの交換) ○大正会会員は交信中に会員であることを明らかにする ○CW等呼出はKTK TEST使用 ※デジタルモードによる交信不可 <得点>○一般局1点 ○一般YL局(YL)2点 ③大正会会員局(M)3点 ○大正会会員2文字局(M)4点 ○大正会会員YL局(MYL)5点 ○大正会クラブ局(JH3YAA)5点 ○総得点:得点合計×運用交信日数(最大7) ㊦同一局とのQSOは、バンドやモードが異なっても1日1回しかカウント不可 ○JH3YAAとの交信も1日1回(期間中最大7回)しかカウント不可 ○移動運用は国内自由 ○中継局の使用不可 ○JH3YAA以外のクラブ局等とのQSOは無効 ○クロスバンドによる交信 ○使用周波数帯の逸脱 ○一つのコールサインで複数の部門・周波数帯にログ提出は禁止 ○一人のオペレータが複数の異なるコールサインでコンテストの運用禁止 ㊦電子申請または郵送申請 ○大正会支援ソフトを利用したエクセルファイル申請書のEメール添付による送付、印刷した申請書の郵送 ○JARL制定のソフトによるテキストファイルのEメール添付による送付、印刷した申請書の郵送 ○大正会支援ソフトを使わずに同ソフトと同様式で作成したエクセルファイルの申請書のEメール添付による送付、印刷した申請書の郵送 ※交信局数が200局を超える場合は重複チェックシート提出 ㊦3月8日(金)郵送、当日消印有効 ㊦電子申請:jh3yaa-contest@jh3yaa.com(件名にコールサイン記入) ○郵送:〒573-

1158 大阪府枚方市北片鉾町12-17 JH3FDX 寺嶋義和 ㊦提出先にEメールまたは郵送 <賞>○各部門・1~3位までに賞状と副賞, 飛賞 <結果発表>4月開催予定の大正会総会で発表後、会報・HPで発表。JARL NEWS・CQ誌に掲載予定 <その他>○KTK TEST使用例・会員局=CQ KTK M TEST DE J*3***・一般局=CQ KTK TEST DE J*3*** ○JARL様式等の申請書類使用の場合は記入例のように記載 ○誓約事項は「JARL制定の」を抹消 ○大正会専用コンテスト支援ソフトはHP(http://www.jh3yaa.com/)からダウンロード ○交信局数制限なし(1局との交信でも可能) ○審査は厳正におこない、誤りがある場合は減点修正、可能な限り受理 ○申請を受理した局には、申請書記載のメールアドレスに受理メールを送付・HP掲載 ※交信局数の多少に関わらず申請書類の提出



THAG 35th ANNIVERSARY AWARD

◇天領日田アワードハンターズグループ(THAG) 44-4-14 <ルール>国内のアマチュア局と連続する7日間(任意の曜日)の00:00~7日目の23:59)で47都道府県と交(受)信 <有効交信期間>1989年1月1日以降 ※THAG各創立記念QSLカードは1局1枚限り1都道府県に代用可(2枚まで) ※メンバー局のQSLカードは1局1枚限り1都道府県に代用可、記念カードとの重複は不可(3局まで) ※クラブ局JA6YAAとの交信は1回に限り3都道府県に代用可 ※クラブ局JA6YAA:記念カード・メンバー局の代用は期限なし ㊦専用の申請書・ログシートに必要な事項を記入(HPよりダウンロード) ○電子申請(推奨) ※メールに申請書、ログファイルを添付して申請 ※宛先[hkz0527@gmail.com]、題名「35アワード」、氏名「コールサイン/氏名」を、本文「別添のとおり、申請します。」と記入し送信 ○郵送:〒877-0006 大分県日田市港町9-29 大岡平和(JP6SPZ)宛 ㊦上質紙の発行400円 定額小為替または郵便貯金振込(推奨) ○郵便貯金振込「オオカヒラカズ17280-12353411」、他行「店名:七二八 店番:728 種目:普通 番号:1235341」 ※PDFアワード:無料 <その他>○SWLにも発行 ○BABD MODEの特記あり ○移動の制限なし ○発行:1月1日~ ㊦jp6spz@jarl.com(Eメールのみ) ㊦詳細はHP参照:http://www.jarl.com/thag/